
俺の彼氏

ネッシー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺の彼氏

【Nコード】

N4580L

【作者名】

ネッシー

【あらすじ】

俺と、俺の彼氏。

普通の人と全く変わらない、普通の話。

俺もアイツも男だけど、好きになる気持ちは全く変わらないぜっ！
！

（前書き）

m 男同士の恋愛ですが、あえて警告無しにさせていただきますm（――）

冬が終わる頃、

ずっと二人とも忙しい時期で、俺はテスト、アイツは就活、

なかなか会えない時期が続いてて、

やっと二人で空けたデートの約束

アイツは3つ年上の俺の彼氏

って言うても夕飯と一緒に食べるだけなんだけど（笑）

で、約束10分前に約束の場所へ

彼「ゴメン！ 少し遅れる！！」

ってメールが届いたから、

俺「俺もちょっと遅れるから丁度ええわw」

って返す。

こんなやり取りですら嬉しくて、多分ニヤけてたと思う（笑）

で、約束の時間10分後位に、

彼「ほんと遅れてゴメン（>人<:;）」

って彼到着

俺「俺も丁度今来たところだから平気やてw　じゃ、行こか！」

飲み屋入って、

ほんとたわいもない話しばっかして、

でもずっと話しとって、ずっと笑ってた。

で、食い終わって、明日も忙しいから、帰ろって話になって、

俺「家まで送るわ」

って言ったら

彼「い、いや、いって×2!! そんなん悪いし!!」

とか言うもんだから、

俺「そんな俺のワガママなんやからw たまには俺のワガママ
聞けw」

って無理やり付いてこうとして、そしたら

彼「...まあ、良いけどさ(*^^*)」

って笑うもんだから、ホンマ可愛くてヤバイw

アイツんちまでの道で、人通りが少ない所があつて

俺らは、そんな堂々と手を繋げないもんだから、

そこで、ぜってー手繋いだろって思つてて

で、アイツんちの最寄りの駅に着く。

彼「コンビニ寄つて良い??」

俺「ええよ、なんか買うん??」

で、外で待つてたら、

両手いっぱい飲み物を抱えた彼が出てきた。

彼「俺いっぱい飲むんだよねー!!」

とか笑って言いながら…w

で、俺は

俺「ちょっとお前貸せw 代わりにこれ持っとけw」

って両手推定10キロの荷物とホッカイロを交換。

この時点で、俺の外で手を繋ぐ計画は脆くも崩れ去ったw

で、彼と荷物持ちは、また、たわいない話をして笑いながら、彼の家の前まで着く。

それで、どうしてもアイツに触りたかった俺は、

彼「荷物ありがとうな!!」

って言われたから、両手のうち片方渡して。

俺「ちょい手貸してみ??」

ギョッ

...

俺「...あつたけw」

彼「ホッカイロ持ってたからねw」

⋮

そんな俺とアイツの普通のお話でしたw
w

）
e
n
d
（

(後書き)

えーっと、実話ですw

書きたくなって書いてしまいましたw

これで、ゲイに対する偏見とかが少しでも無くなってくれたらなと思います(@:、-)w

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4580/>

俺の彼氏

2011年10月5日06時25分発行